那覇文化芸術劇場なはーとプロデュース
出会いシリーズ③『壁背負う人々、と、』プレイベント

島袋さんと國吉さんと一緒に台本を読む会

2027年1月15日［金］19：00〜20：30 参加費無料

ジュンク堂書店那覇店（3階） 900-0013　沖縄県那覇市1丁目19−29

國吉さんの演劇のコンセプトは「異常で、日常で、シュール」。はて、どんな作品なのかしら？ちょと一緒に台本、読んでみませんか？

「劇王2024」優勝、「第10回せんだい短編戯曲賞」大賞受賞など注目を集める劇作家・演出家の國吉咲貴の新作『壁背負う人々、と、』の2月の公演に先駆けて本作の一部や、國吉さんの他の作品の台本を、声に出して読む会を開催します。國吉さんご本人＆共同演出の島袋寛之さんも参加します！
演技経験は問いません！演劇の台本に興味のある方、誰かと一緒にセリフを読んでみたい方、週末の夜を楽しく過ごしたい方。ぜひお気軽にご参加いただき、國吉さんの言葉や世界観、演劇に触れてください！

ナビゲーター：島袋寛之、國吉咲貴、「壁背負う人々、と、」出演者
定員：30名程度（要事前申し込み）　参加費：無料　対象：小学生以上
締切：1月14日（木）必着　※定員に達し次第、申込を締め切る場合がございます。
申込方法：右の二次元コードの申込フォームよりお申込ください。

主催：那覇市　企画制作：那覇文化芸術劇場なはーと、シマシマ企画　協力：ジュンク堂書店那覇店

申込みフォーム

出会いシリーズ

異なる地域で活動するアーティストが出会い、現代演劇の新作を創作するシリーズ。
第3弾の今回は、俳優・演出家の島袋寛之（沖縄）×劇作家・演出家の國吉咲貴（東京）が出会い新作を立ち上げます！

國吉 咲貴



劇作家・演出家。2015年に「くによし組」を立ち上げ、東京での演劇活動を開始。「異常で、日常で、シュール」をコンセプトに、トランポリンを飛び続ける人間を預かる家族の話や、人間の姿になったサバンナモンキーが、初恋をきっかけに自慢の青い睾丸がコンプレックスに変わってしまう作品など、非日常な設定の中で生きる人々の日常を上演している。
受賞歴に、劇王2024優勝、関西演劇祭2020脚本賞・演出賞、若手演出家コンクール優秀賞、佐藤佐吉賞最優秀作品賞、優秀脚本賞、優秀主演女優賞、優秀助演女優賞など。くによし組公演以外の活動として、他劇団の脚本・演出、ドラマ、アニメ脚本なども執筆している。　https://kuniyoshigumi.jimdofree.com

島袋 寛之



浦添市出身。劇団 TEAM SPOT JUMBLE所属。2006年の劇団旗揚げメンバーとして活動開始。劇団内では主に俳優、アクション、殺陣師を担う。劇団外の作品にも積極的に参加、「クテーラン人びと」(2019/演出：藤井ごう)、「9人の迷える沖縄人」(2016〜2024/演出:当山彰一）、喜劇「人類館」(2020/演出:上江洲朝男)などで主要キャストを演じる。
演出家としても、Shakespeare×Jazz「ヴェニスの商人」、戦後80年企画「星見草」など。“沖縄発のエンターテイメント”の探求を続け、着実に歩みを進めている。
https://www.spot-jumble.com/



くによし組「人人」



シアタートラム・ネクストジェネレーションvol.16
くによし組『ケレン・ヘラー』（撮影：月館森）

公演情報

出会いシリーズ③島袋寛之×國吉咲貴
『壁背負う人々、と、』

2月12日（金）19時・13日（土）19時・14日（日）14時
那覇文化芸術劇場なはーと小劇場

※詳細は、なはーとWEBサイトにてご確認ください。

那覇文化芸術劇場なはーと
電話：098-861-7810（受付時間10：00〜19：00※休館日(第1・第3月曜日)除く）
メール：kikaku-nahart@city.naha.lg.jp　WEB：https://www.nahart.jp/